

# 従業員が定着しやすい農場の仕組み作り

(中標津町計根別地域)

## 1 課題の背景 \*\*\*\*\*

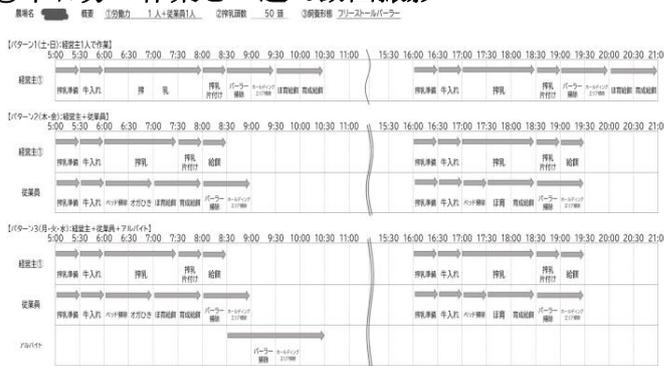
- 計根別地域は新規就農者が多く、担い手不足や生産規模拡大に伴い、働き手を雇用する農場が増加している。
- 安定した雇用を継続するには、長く働ける労働環境の整備が必要である。
- 対象：従業員を雇用している農場

目 標  
農場内の作業マニュアル作成支援

## 2 活動の経過 \*\*\*\*\*

次のような手順でマニュアルの作成を行った。

### ①半日分の作業を一連で動画撮影



事前に1日の作業スケジュールを聞き、当日の撮影をスムーズに行えるようにした

動画は作業順序の確認やマニュアル作成の素材として活用した



アクションカメラで作業を撮影



撮影した実際の映像

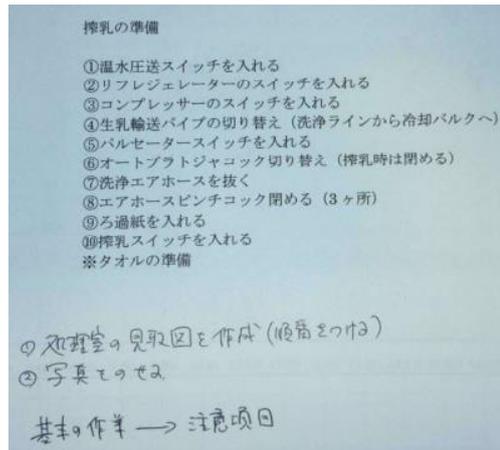
### ②マニュアルを作成する作業をリストアップし、作りやすい作業からマニュアル作成を開始

②以降の作業は、月に1度農業者、農協、普及が集まって行い、確実に作業を進められるようにした



③撮影した作業動画を活用しながら、作業順序をできるだけ細かく書き出す

この段階で、マニュアルの全体構成（見取り図や掲載する写真など）を考えた



④作業ごとに紙形式、動画形式のどちらで作成するかを選択し、マニュアルを作成する

紙形式；①作業名 ②作業手順（箇条書き） ③作業場所の見取り図 ④作業場所の写真の4要素を入れる構成で作成した。見取り図上に手順番号を記載し、作業場所が一目で分かるようにした。

動画形式；最初に撮影した動画を素材にして、作業手順ごとに作成した。作業者による口頭での作業説明に加え、字幕で注意点を記載した。マニュアルはYouTube上で保管し、QRコードからすぐにアクセスできるようにした。

### 3 活動の成果 \*\*\*\*\*

○1人の従業員を共同雇用している3農場にて、5つの作業マニュアルを作成した。  
（搾乳前準備、搾乳、除糞、敷料の投入（ベッドメイキング）、搾乳後の片付け）



紙形式のマニュアル



動画形式のマニュアル

作業しながら注意点等を説明するため、より生産性の高い作業方法を教えることができる

作業中も手元で確認できるように、1作業をA4一枚にまとめ、図や写真を多用することで視覚的にわかりやすくした

### 4 今後の活動 \*\*\*\*\*

- ・作成したマニュアルを従業員に使用してもらい、改善点の把握と更新支援を行う。
- ・マニュアルの完成まで至らなかった農場のマニュアル作成支援を継続する。